

1. 指定管理者名	公益財団法人　多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年4月1日　～　平成33年3月31日
3. 業務の範囲	(1)維持管理に関すること。 (2)運営業務に関すること。

4. 採点表														
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点			
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点		平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		105%未満～95% 4点	<1日当たりの利用冊数> 平均値比99%＝ 186冊÷188冊	4点			
					笠原分館:平均値比(98%)=55,799冊÷56,826冊(上記(1)適用)									
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点		平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値		105%未満～95% 4点	<1日当たりの利用人数> 平均値比98%＝ 46人÷47人	4点			
					笠原分館:平均値比(101%)=利用人数(延べ13,665人)÷13,485人(上記(1)適用)									
				2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点		※年次報告書P328～338 <読書普及活動>テーマ展示 94回 おはなしの会 14回		仕様書以上 13点	・様々な視点から、テーマを設けての展示が、数多くされている。 ・「おはなしの会」は、ボランティアの方の絵本の読み聞かせの後に工作をプラスすることにより親子の参加がしやすいよう工夫されている。ボランティアの方に支えられている事業。		13点
				(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点		※年次報告書P.328～338 ・おはなしの会アウトリーチ(全12回) 子育て支援センターで、絵本の読み聞かせ 延べ139人 ・ほのぼのあそびパーク 11回 延べ 216人 ・わくわく図書館体験(館内整理日有効活用) 8回 笠原保育園の園児 ・館内装飾		期待以上 12点	・図書館内整理日を有効利用し、保育園の園児に絵本の楽しさを伝えることができる。 ・館内装飾により、良い雰囲気づくりができています。		12点

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・年次報告書P.318(維持管理業務) ※環境衛生業務参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			・年次報告書P.318(維持管理業務) ※建築設備管理参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			・年次報告書P.319(維持管理業務) ※防災・防犯管理参照	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			・年次報告書P319、320、321(有償修理の内訳) ※笠原中央公民館 39件 総額 2,826,772円)図書館笠原分館含む	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・開館日の毎朝、危険箇所及び安全確認について、職員の見回りにより異常の有無を確認。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市に準拠した方法で管理。(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			・倉庫として使用していた2か所の機械室から不用品を一掃し、整理整頓。 ・ごみの削減のために不必要な様式のプリントアウトを廃止。 ・紙の消費量削減のために他館への予約資料の連絡をシステム上でのやり取りに変更。 ・保存年限の切れた書籍、雑誌について、リサイクルフェアを実施。 ・寒い季節には利用者用にひざ掛けを提供。 ・老眼鏡入れ劣化のため、快適に使えるようケースを新しいものに取り換え。 ・紙などの資源ごみを有効に処分し、回収業者に交渉して月に1度の回収を依頼。 ・夏場はエアコンのみに頼ることなく、「うちわ」を準備し、利用してもらった。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。	
			③バリアフリー			・視力の弱い方に対してどなたにでも利用して頂ける拡大鏡を設置。 ・老眼鏡の度数を見直し、使いやすいものを増やした。 ・ベビーカー、車いすでもストレスなく館内を移動できるように、机や椅子の乱れを早めに発見し整頓して、スペースを有効に使えるようにした。 ・会話が困難、声の調子の悪い時や外国語での会話にも対応したボードをカウンターに常設し、活用してもらった。 ・「耳マーク」の設置。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。	
			④備品管理			・職員全員で確認と点検を実施。 ・ブラインドや書架など汚れが目立つ部分については清掃を徹底。 ・経年劣化が激しくみずぼらしかったカウンターまわりのペン立てを新しいものに取り換え、笠原のタイルを使って装飾した。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。	
			⑤個人情報保護			・窓口での音が館内のお客様に聞こえる状態であるため、窓口や電話口で名前、電話番号などを安易に復唱しない。 ・窓口で利用者の名前などを確認する場合には、口頭ではなくメモ用紙を使うことで、他のお客様に個人情報が聞かれてしまうということがないように配慮。加えて、用事の済んだメモ用紙は必ずシュレッダーし、その旨をお伝えするようにした。 ・SNSでは情報を発信する際は個人が特定できない写真を使用。また、写真を撮影する時個人情報に配慮する事と、撮影した写真の用途をきめ細かく説明。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。	
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	特になし。	事故なし・対応に不備なし 0点		0点	
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入126,686,627円÷支出124,760,649円＝102% 笠原地区文化体育施設事業として全体収支としています。	105%未満～100% 4点	適正に経営されている。	4点	

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・社会就労センター第2けやきからお手伝いの申出あり。→「本のリサイクルフェア」の準備の協力をお願いした。 ・老眼鏡の汚れが気になる→自由にお使いいただけるクリーナーを設置。 ・館内で飲食したい→公民館の1階ロビーや2階のテラスをご案内。 ・洋式便器しか使えないから困る。→館内について案内し、1階のトイレの利用をお願いした。	期待以上 8点	要望に対し、迅速かつ適切かつ細やかに対応できている。	8点
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	【図書館分館】 ・駐車場が混雑して困る。→お詫びとともに説明をし、臨時駐車場を案内。	苦情なし・適正(普通) 4点	・迅速かつ適切な対応ができている。	4点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	<図書館から地域へ> ・地域の情報コーナーを設置し、モザイクタイルミュージアムをはじめとする施設の案内や地域のイベントなどの情報を発信 ・近隣の方が集まるスーパーなどで、図書館の情報を発信。 ・地元のタイルメーカーの協力を得て、タイルをプレゼントすることができた。 <学校とのつながりをもって展開> ・行事と連動した取り組みができた。(運動会、修学旅行) ・読み聞かせのための本選びの相談を受ける。 ・参考のための読書案内を充実し、目のつきやすい絵本の棚のそばに配置。 <幼児期の読書習慣を大切にしました ～絵本との出会い～> ・地域誌の絵本紹介 ・子どもだけでなく大人もいっしょに絵本を愉しんでもらえるよう“ <u>大人の方に読んでほしい絵本のコーナー</u> ”も設けた。 ・SNSを利用して発信 <公民館との連携> ・公民館2階に新たに設置したキッズガーデンのオープンに合わせて和室の開放も実施。普段来館する機会が少ない中高生も気軽に館内に入ってこられるような効果も生んだ。 <今後の図書館として> ・1階のカフェとロビーに本を展示してその場での閲覧。図書館の本を利用して、笠原町やタイルについて調べ学習し、モザイクタイルミュージアムを見学して、実際のタイルを見学。近隣施設との連携を密にして各館の特色を取り入れた事業を企画したい。 ・笠原の自然やタイル、美濃焼などの産業を中心に酒造など地域の特色を生かした蔵書構成を実施する。 ・笠原を中心に多治見市や隣接する近隣市町村の地域情報を提供する場として、ポスターやリーフレット、チラシなど細やかに資料を収集し、提供できるようにする。 ・職員全員で誠意をもってお迎えしていることの感じていただくために、利用に感謝する気持ちをお伝えるために、爽やかなあいさつと、丁寧な言葉使いを徹底。	期待以上 14点	【図書館分館】 ・地域の情報コーナーを設置することにより、地域の方にはより地域を知り、地域以外の方にも笠原地域を知ってもらう情報発信の場となった。 ・学校の行事に併せてのテーマ展示を行い、学生に興味を持ってもらうことができた。 ・子どもだけでなく、大人も一緒に絵本を楽しむことができる工夫がされている。 ・公民館とも体育館ともよく連携がとれている。	14点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施しています。	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計83点
								全体的な評価 【図書館分館】 ・ブックスタートからつながる、赤ちゃん絵本の充実に力をいれ、絵本を与えるお母さんのサポートができていて良い。 ・季節感を大切にした館内の装飾は、職員の努力のたまものであり、「ひと目が勝負!」の気持ちがよく伝わっている。 ・公民館と併せてのサインの見直しでわかりやすく、入りやすくなった。	良好